



TOP MESSAGE

GM通信 早いもので2025年度残すところ1週間

今年度最後のGM通信になります。本当に月日が経つのは早いです。歳も歳なのでよりそう感じるのかもしれませんが。

今年度最後となるので、今一度バディグローバルスクールの基本的な考え方と今後の方針について書こうと思います。

まず英語学習についてです。言うまでもなく英語は世界共通言語です。世界で英語を話せる人は約15億人だそうです。そしてインターネットで使用される言語の50%以上が英語です。つまり英語ができるだけでアクセスできる世界が大きく広がるのです。非認知能力のひとつである共感力は他者とのコミュニケーションによって開発されていきます。この能力を伸ばし世界中の人々とつながり、自らの考えを発信し理解してもらおう。結果として多くの仲間が増えていく。このプロセスを進んでいくためには英語は不可欠なのです。

バディグローバルスクールでは高校入学時に英語圏の国で授業を受けられるだけのスキルを身に付けてもらいます。そのため、なるべくネイティブが使用する表現を使用することを重視しています。

次にITについてです。現在はプログラミングの基礎を学んでいます。パソコンを操りゲームやアニメーションを製作することを主に行っています。来年度以降はこのスキルを伸ばすことを引き続き重視するということは変わりませんが、少しずつAIを使うことも始めたいと考えています。徐々に、AIをどのように使うかを学ぶ。また、AIを使って何をすべきかを理解するには人間どうしのコミュニケーションが不可欠です。ですからディベートについても授業に取り入れていく予定です。

3番目はスポーツ教育についてです。近年の研究によれば、脳を鍛えるためには運動が最も有効であることが明らかになっています。運動は脳の発達を促し、集中力や学習能力を向上させることが学術的なエビデンスをもって立証されているのです。そして、AIと向き合った時に自分の望む解答を得るためにあきらめないうで何度も何度もAIと対話することが必要です。このあきらめない気持ち、忍耐力を培うためにもスポーツは子供たちにとって不可欠なのです。

4番目に金融教育についてです。現在は為替について学び始めたところです。グローバルに活躍するためには各国の通貨間でどのような取引がなされているのかを知ることは大変重要です。現状は円安、円高という観点からそれぞれの状況で何が起るのかを学び始めたところです。ここでは詳しく書きませんが、AIとともに生きる社会において「資本」を持つことが極めて重要です。ですからどこかの会社で誰かに使われるのではなく自ら資本を持ってAI社会の中で生きていくことが大切なのです。起業というマインドは何よりも大切なのです。だんだん会社の成り立ちや企業というものの特徴のような観点も教えていければと思います。

5番目は自然科学と農業実習です。スポーツと同様に私たちが重視している分野です。世の中には科学的に証明されていることが数多くあります。その原理原則を知ることが重要です。土をさわって、見て、においを嗅ぎ、触感を確かめる。五感を意識することも極めて重要です。自然科学と農業はなによりも「好奇心」を育ててくれます。この好奇心こそがAI社会を生き抜く上で最も大切なキーワードなのだと思います。

バディグローバルスクールではAIと向き合う世界を生き抜くために、好奇心とともに挑戦する気持ちを育てたいと強く思っています。ですからスポーツ、自然科学、農業実習はカリキュラムには欠かせないのです。

先日ピーター・ティールさんが高市総理のところに来ましたね。彼はPayPal等の創業者であり、トランプ大統領の政策顧問だった人です。今回の訪日は日本がようやく本格的に取り組もうとしている「インテリジェンス」について防衛相なり経産省に招かれたのではないかと推量しますが、メディアに高市総理とのツーショットが出たところを見ると、日本のインテリジェンス構築に大きな役割を果たすのかなと勝手に想像してしまいます。

ピーター・ティールは、「知能のAIによる代替が行われ、いわゆる数学の人の価値が相対的に下がる。そして、人間の複雑な文脈を理解しAIという社会システムへと接続し最大化する能力が覇権を握る。いわゆる言葉の人の時代が来る。」と预言しています。共感力や交渉力が問われる時代が来るという意味ですね。言われてみれば容易に想像できます。

だからこそ母語の日本語での読書をしなければなりません。英語で読書ができれば効率がいいとは思いますが、なかなか難しいですよ。だから日本語で読書をする事で構いません。本を読むことで知識と考える力を鍛え、感受性や想像力を育むこともできます。家庭でも読書の習慣をつけさせて欲しいです。

ともかくにも社会では既にゲームチェンジが起きつつあるのです。AIは仕事を手伝ってくれるのではなく、それこそ相棒、バディとなっていきます。人間の部下を持つ必要はありません。AIが請求書を作成し、メールを返信し、経費精算や採用管理まで行ってくれるのです。

まだまだ書きたいことがたくさんあるのですが、また次回以降に書こうと思います。子供たちや保護者の皆さんには直接お話しさせていただこうと思います。

今回はこのくらいにします。

各授業風景



バディグローバルスクールHP

随時、見学・体験を受け付けております。
お気軽にお問合わせ下さい

TEL:03-5942-1830



@BUDDY.GLOBAL.SCHOOL